

2021 年度 環境経営レポート

(対象期間：2021年1月～2021年12月)

自社に設置した太陽光発電 最大出力 4.24Kwh



株式会社 ケンセツ

作成日 2022年5月12日

目次

1. 組織の概要	3 ページ
2. 環境経営方針	6 ページ
3. 環境経営目標	7 ページ
4. 主な環境活動計画	9 ページ
5. 環境活動の取組結果の評価 及び次年度の環境経営目標及び環境経営計画	11 ページ
6. 環境関連法規等の遵守状況、評価並びに 違反、訴訟等の有無	14 ページ
7. 2021年度、使用車両及び廃車の走行距離 及び費用の前年対比表	15 ページ
8. 全体評価と代表者の見直しの結果	17 ページ

1. 組織の概要

1. 事業所及び代表者

株式会社 ケンセツ

代表取締役 山本 明

2. 所在地(認証・登録対象事業所)

本社 〒683-0104 鳥取県米子市大崎1475番地

電話0859-28-6365 FAX 0859-25-6162

安来支店 〒692-0402 島根県安来市広瀬町町帳42番地10

電話0854-32-4377 FAX 0854-32-4377

Web kensetsu.pw

3. 環境保全関係の責任者

責任者 代表取締役 山本 明

環境管理責任者 総務部長 岡本 茂

産業廃棄物管理者 取締役 永田 泰三

安全運転管理者 取締役 永田 泰三

副安定運転管理者 取締役 西中 伸行

グリーン購入推進担当者 取締役 前田 啓子

緊急事態処理責任者 取締役 前田 慎介

リサイクルパーツ推進者 取締役 山田 義

水使用量管理者 山本 綾子

4. 事業活動の内容

とび工事及び解体工事、産業廃棄物収集運搬、仮設トイレ・建設資材のリース業

5. 事業の規模

法人設立年月日 2005年1月27日

完工高 228,000千円(2021年12月31日期決算)

資本金 900万円

社員数 22名

建屋面積 101㎡(1階64㎡ 2階37㎡)

敷地面積 6,973㎡

足場材運搬車台数 15台

産業廃棄物収集運搬車台数

仕様	台数
ダンプ2t	2台
ダンプ3t	1台
キャブオーバ 軽0.35t	1台
キャブオーバ クレーン3t	1台
脱着装置付コンテナ専用車	1台
合計	6台

6. 組織図

経営責任者 代表取締役 山本明

- 1.環境管理責任者の任命
- 2.環境方針の制定
- 3.環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備
- 4.環境経営システムの定期的見直しの実施
- 5.社内情報の外部公開可否決定



環境管理責任者 岡本茂

- 1.環境経営システムの確立、実施および維持するための処置
- 2.社長に対し、環境経営システムの実施報告
- 3.推進機関である EA21EMS 事務局の責任者として事務局運営
- 4.環境経営システムの教育・訓練の計画・実施責任者

▶ 産業廃棄物収集運搬部門

* 産業廃棄物収集運搬作業

- ①廃棄物のリサイクル分 ②マニフェストの発行管理 ③運搬車両の効率化
- 管理者 常務取締役 永田泰三 安全運転管理者 中原洋平
関係会社指導担当 松井一憲 作業清掃管理担当 池本慶人

▶ 足場工事部門

* 建物の足場工事作業

- ①足場の組立、バラシ ②運搬車両の効率化
- 管理者 専務取締役 前田慎介 燃料使用料管理者 取締役 永田泰三
安全運転管理者 取締役 前田慎介 関係会社指導担当 渡邊祐和,
加藤清視,池本慶人,池本裕貴 作業清掃管理担当 岩田泰,美甘明彦
安全運転担当 取締役 永田泰三

▶ 解体工事部門

* 建物の解体部門

- ①廃棄物のリサイクル分別 ②運搬作業の効率化 ③解体終了時の清掃作業
- 管理者 取締役 山田義 燃料使用料管理者 中原洋平
安全運転者 取締役 西中伸行 関係会社指導担当 中原洋平
作業清掃管理担当 池本慶人,池本裕貴

▶ 仮設トイレ・建設資材のリース部門

* 建設工事資材全般のリース部門

- ①リース材の運搬・回収及び清掃
- 管理者 美甘明彦 清掃管理担当 前田大介 入出庫管理 前田啓子
燃料使用量及び安全運転管理者 美甘明彦

▶ 事務局部門

* 省資源・省エネルギーの推進

- ①節水・節電・紙消費量の削減 ②グリーン購入比率UPの推進 ③感染症対策
- 管理者 取締役 前田啓子,山本綾子,前田大介,岡本茂

7. 処理業等内容（許可番号, 許可年月日、有効期限）

	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
建設業許可	国土交通大臣許可(般-29)第22233号	2017年7月18日	2022年7月17日
産業廃棄物収集運搬業	鳥取県 許可番号 3104134763	2017年3月28日	2022年3月27日
産業廃棄物収集運搬業	島根県 許可番号 3200134763	2018年10月24日	2023年10月16日

8. 産業廃棄物収集運搬業の取扱廃棄物

廃プラスチック類：金属くず：ガラスくず：コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず：紙くず：繊維くず：ゴムくず：がれき類

9. 廃棄物処理費用 個別見積りします

10. 受託した産業廃棄物の収集：運搬量

表-1

処理方法等	廃棄物種類	収集運搬量(t)
		2021/1～2021/12
収集運搬	金属くず	7
	アスコンガラ	6
	解体石膏ボード	8
	コンクリートがら	382
	廃プラスチック類	6
	その他ガレキ類	122
	ガラス陶磁器くず	8
	木くず	118
	繊維くず	2
	紙くず	
	混合	14
	石綿	
収集運搬合計		673

11. 2020年度の一般廃棄物(自社)排出量及び再資源化量

表-2

処理方法等	廃棄物種類		収集量(kg)	再資源化量(kg) (資源化率)
一般廃棄物	可燃ゴミ	紙以外(焼却)	238	0
		紙	720	720 (100)
	金属くず(スチール)		562	562 (100)
	金属くず(アルミ)		345	345 (100)
	廃プラ(ペットボトル)		7	7 (100)
排出量合計			1,872	1634 (87)

環境経営方針

当社は、素直な心、反省の心、謙虚な心、奉仕の心、感謝の心をモットーにして会社を立ち上げ、その心を、言葉及び行動で表現することを経営者及び従業員に求めています。このことは、社会及び世界共通の、環境を大切にすることと一致します。5つの精神を理念として、E A 2 1 認証の取得により環境を大切にせる企業集団を目指す。

当社は企業理念に基づき「地球環境を守ろうケンセツ」をスローガンに自ら責任をもち、以下の「環境方針」を定め全社員あげて環境負荷低減に配慮した活動の継続的改善に取り組みます。

1.本来業務の見直し

環境への取組を通して、業務の無駄・無理を徹底的に排除し、業務改善を図ります

2.省資源・省エネルギー活動

事業所内の整理・整頓・清掃・清潔に留意し、電力・紙・水等の資源・石油エネルギーの使用量の削減等環境負荷低減に努めます。

3.足場材の輸送に伴う燃料使用量の削減

輸送ルートに効率化により輸送コストの削減

4.リサイクル活動による省資源化の推進

省資源活動の一つとして、リサイクル品等の使用を推進します。

5.廃棄物の再資源化に取組み、リサイクル率の向上を計る。

事業活動により発生した廃棄物を、再資源化のための研究開発に取り組む。

6.廃棄物の削減・分別処理

事業所から出る廃棄物を最小限にする努力をし、分別処理を推進します

7.法律等の遵守と周知

環境活動を推進するに当り関連する法律等の遵守と社員への周知を徹底します。

8.全社員の連帯意識

企業理念に基づき、全社員が自己責任を自覚し連帯意識を高めるため、「がいな祭り」の「がいな万灯」に継続して参加する。

9.激動社会への準備

従業員に対して、経済の変動に対応する生活保障の準備を整え、安定的な経営活動の構築。

制定日 2011年2月12日

改定日 2016年9月 3日

改定日 2020年7月 6日改定

株式会社ケンセツ
代表取締役山本 明

3. 環境経営目標

(1) 現状の環境負荷の実績

2017～2021 負荷データ (総量)

項目	単位等		2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度 基準年	2021 年度
電気・燃料	電気	kWh	5,275.00	4,731.00	2,829.00	3,376.00	3,915.00
	ガソリン	L	22,515.73	22,810.67	22,396.61	15,441.62	15,276.53
	軽油	L	35,537.23	34,863.58	33,281.49	33,281.49	33,252.05
	灯油	L	1,517.21	1,365.27	1,143.40	1,017.35	1,286.15
一般廃棄物	kg		1,266.00	1,888.31	1,875.30	1,872.22	1,872.22
産業廃棄物	kg		1,789,000.00	653,444.70	740,018.30	717,001.00	678,930.00
排水	m ³		96.00	96.00	96.00	96.00	96.00
売上	万円		24,000	26,000	24,500	22,600	22,800

2017～2021 負荷データ (単位売上当たり)

項目	単位等		2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度 基準年	2021 年度
CO ₂	Kg-CO ₂ /単位売上		619.08	574.14	581.51	577.32	554.69
CO ₂ 内訳	電気	kg-CO ₂ /単位売 上	13.75	11.57	7.34	8.74	8.94
	ガソリン		214.09	203.54	212.08	158.52	155.44
	軽油		375.76	345.96	350.47	398.85	376.27
	灯油		15.48	13.07	11.62	11.21	14.04

電気の二酸化炭素排出係数は 2020 年度調整後の 0.521kg-CO₂/kwh を使用

(2) 環境経営目標 (2021 年以降)

環境負荷(CO₂)は現状維持とする。

表-4 に 2022 年度以降の環境目標を示す。

表-4 2021 年度以降の環境目標 (単位売上(2021 年度～2023 年度の環境目標))

項目	単位等	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度 基準年	2021 年度 (目標)	2022 年 度(目標)	2023 年 度目標)
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /単位売上	620	574	582	577	555	555	555
CO ₂ 内訳	電気	kg-CO ₂ / 単位売上	14	12	7	9	9	9
	ガソリン		214	203	212	159	155	155
	軽油		376	346	350	399	376	376
	灯油		15	13	12	11	14	14
廃棄物排出量	kg/単位売上	-	-	-	-	-	-	
廃棄物排出量(自社)		1	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	
排水量	m ³ /単位売上	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	

化学物質の使用はない。

廃棄物排出量は、廃棄物の分別をきめ細かく再生廃棄物を増やす努力を行い、削減値の設定を行う。

4. 主な環境活動計画

(1) 環境目標を達成するための取組

1) 二酸化炭素排出量（省エネに関する取組）

① 運行コースの見直し及び安全運転管理者による車両整備点検の徹底

足場工事部門	管理責任者	前田 慎介
解体工事部門	同	西中 伸行
産業廃棄物収集運搬部門	同	中原 洋平

② 空調温度の冷房は 28℃以上、暖房は 20℃以下とする 無人部屋の冷暖房機の停止

事務所：休憩所	管理責任者	前田 啓子
---------	-------	-------

③ 無人部屋の消灯

休憩所	管理責任者	前田 啓子
-----	-------	-------

④ 「社用者運行日報」の作成により、運行の適正な管理徹底

現場職長	責任者	渡邊 祐和
	同	加藤 清視
	同	岩田 泰
	同	美甘 明彦
	同	中原 洋平
	同	池本 慶人
	同	松井 一憲
	同	池本 裕貴

2) 廃棄物排出量（収集運搬業のリサイクルに関する取組）

① 廃棄物をコンクリート、鉄、アルミ、木等に分別・回収する。

解体工事部門	管理責任者	山田 義
産業廃棄物収集運搬部門	同	中原 洋平

② マニフェストの発行・管理・保管及び委託契約書の遵守。

管理責任者	山田 義
-------	------

3) 廃棄物排出量（自家消費のリサイクルに関する取組）

管理責任者	岡本 茂
-------	------

① 分別ケースを各所に設置して、紙パック、箸、ペットボトル、アルミ、スチール等に分別・回収する。

② 廃棄物を鉄、アルミ、木等に分別・回収する。

4) 水使用量(節水の取組)

責任者	山本 綾子
-----	-------

- ① トイレ貯水タンクへペット瓶（満水）を沈める
- ② 逐次、水道の定期的漏水等のチェック

5) グリーン購入

責任者 岡本 茂

再生事務用品及びエコマーク商品の購入。

建設用消耗品、コーン、作業服、手袋、作業靴、電気器具及び製品

6) 足場材の搬送及び受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮.

責任者 西中伸行

同 山田 義

足場材の搬送車両及び収集運搬車両で、燃費向上及び低公害車の購入(新車)に、計画を立てて環境に配慮する目標台数を設定する。

7) 企業内感染症防止対策

水栓設置 事務所玄関前 解体部倉庫前

ハンドジェル設置

従業員、協力業者すべて、2回接種済み

5. 環境活動の取組結果の評価及び次年度の環境経営目標及び環境経営計画

(1) 環境経営目標と結果

表—5 2021年1月～2021年12月における取組結果(単位:単位売上当り)

項目		単位等	環境負荷 の総量	目標	実績	目標/実績 (%)
CO ₂ 排出量(総量)		kg-CO ₂ /年	126,474			
		kg-CO ₂ /単位売上		577	555	104%
CO ₂ 内訳	軽油	Kg-CO ₂ /年	85,790			
		kg-CO ₂ /単位売上		398	376	105%
	ガソリン	kg-CO ₂ /年	35,441			
		kg-CO ₂ /単位売上		158	155	101%
廃棄物(自社)排出量(一般)		kg/年	238			
		kg/単位売上		1		%
排水量		m ³ /年	96			
		m ³ /単位売上		0.4		%
グリーン購入	事務所用	商品種類累積値	—	—	—	—
	建設用		—	—	—	—

*購入電力(中国電力)の二酸化炭素調整実排出係数 0.521kg-(2020年度)

(2) 評価

① CO₂排出量

- ・軽油の使用量が2021年度は34,937L,本年度は33,252L、ガソリンの使用量が2020年度は15,441L、本年度は15,276L。

CO₂総排出量は2021年度は130,472kg、本年度は126,474kg、96.9%減少

② 廃棄物(自社)排出量(一般)

- ・廃棄物(自社)について分別・回収を継続する。

③ 排水量

- ・生活用水のみにつき引き続き節水に努める。

④ グリーン購入

事務所用は、トイレットペーパー、コピー用紙、ボールペン、封筒、鉛筆、エコフィルター、ノート。建設用は、シートひも、標識ボードです。費用対効果を見て鋭意拡大する。エコ商品(ロゴ)一覧表を事務所に掲示して、購入(従業員含む)を励行する。

(3) 次年度への課題と取組

項目	取組の内容	達成の状況(%)	次年度への課題
行動方針	環境方針で謳っている5つの精神理念の推進	60%	社員教育の徹底化
二酸化炭素排出量	運行コースの見直し及び安全運転管理者による車両整備点検の徹底 *注	96%	カーナビによる運行管理
	空調温度の冷房は28℃以上、暖房は20℃以下とする。無人部屋の暖房機の停止	100%	冷暖房とも、朝9時～夜6時までとする。
	無人部屋の消灯	100%	
	作業日報に、運行状況及び取組環境負荷の目標を表示、チェック項目を表示して、運行の適正な管理及びエコ21に対する意識を徹底する。	95%	作業日報の提出が周知された。エコ21に対する意識を徹底させる。
	省燃費のある車両の買換えを行う。足場材の搬送及び受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	—	
廃棄物排出量 (収集運搬業のリサイクルに関する取組)	廃棄物を鉄、アルミ、木等に分別・回収の徹底	100%	分別により、2021年度、1,691千円の収入でした。以後も無駄を削減する努力を行う。収入にならない再生品(コンクリート、アスコンガラ、木くず、紙等)は分別して中間処理業者に排出している。
	マニフェストの発行・管理に活用する。	100%	
廃棄物排出量 (自家消費のリサイクルに関する取組)	分別ケースを各所に設置して、紙パック、ハシ、ペットボトル、アルミ、スチール等に分別・回収の徹底	95%	紙類(新聞:紙:ダンボール)、ペットボトルを業者に販売して、事務用品等購入に充てた。
	廃棄物を鉄、アルミ、木等に分別・回収の徹底	95%	ダンボール、雑誌、新聞紙、使用済コピー用紙等をリサイクルとして整理する。不燃物から鉄類を取り出す努力を行う。
水使用量(節水の取組)	逐次、水道の定期的漏水等のチェック	100%	継続
	トイレ貯水タンクへペット瓶(満水)を沈める	100%	同上
グリーン購入	再生事務用品及びエコマーク商品の購入増加。(エコ商品)を購入した従業員に対して、一部会社負担等して購入を推進する)	—	事務用及び建設業用品、電気製品は、エコラベルを確認し購入しています。従業員に対して、ラベル一覧表を事務所に掲示して、励行する。
仮設トイレ及びリース材の管理	保管場所等、管理維持に努める。	10%	足場材の移動により、リース材の設置場所等、安全管理方法を求める。

(4) 次年度の取組内容

1) 作業事故の防止

本年度は 15 件発生した。内訳は

足場組立時 4 件：足場解体時 4 件：車両事故 3 件：足場運搬時 4 件

単なる足場材の組立及び解体、移動時のミスによるものである。行動方針の精神が薄れている。車両事故は現場での移動による安易な事故である。

2) 二酸化炭素排出量（省エネに関する取組）

① カーナビを活用した運行管理の徹底

② 空調温度の冷房は 28℃以上、暖房は 20℃以下とする

③ 無人部屋の冷暖房機の停止

④ 燃費性のある車両の買換えを継続して行う。

3) 廃棄物排出量（収集運搬業のリサイクルに関する取組）

廃棄物をコンクリート、鉄、アルミ、木等に分別・回収の徹底。

4) 廃棄物排出量（自家消費のリサイクルに関する取組）

分別ケースを各所に設置して、紙パック、ハシ、ペットボトル、

ダンボール類及び不燃物を鉄類に分別する努力を行い。回収業者に売却する。

アルミ、スチール等に分別・回収の徹底

5) グリーン購入

事務用品、紙、プラスチック製品、電気製品、車両、鳥取県及び島根県が認定した商品の環境ラベル表示製品を優先的に購入する。

6) 作業場の清掃管理の徹底

足場材は整理整頓されているが、使用可能なメッシュ紐、釘、タバコの吸い殻等が落ちており、又トラック内にゴミ等が散乱している。作業員及び外注作業員に、清掃、整頓を辛抱強く徹底して指導する。

7) 使用車両の燃費及び費用内容を毎年実地して、経費のかかる車両に対しては、新車購入を含む経費削減を行う。 2021 年度は 1 台廃車

8) 技能実習生の受け入れ。取り組み実施体制の作成

6. 環境関連法規等の遵守状況、評価並びに違反、訴訟等の有無

表一6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

処理業等内容（許可番号, 許可年月日, 有効期限）

	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
建設業許可	国土交通大臣許可(般-29)第22233号	2017年7月18日	2022年7月17日
産業廃棄物収集運搬業	鳥取県 許可番号 3104134763	2022年3月28日	2027年3月27日
産業廃棄物収集運搬業	島根県 許可番号 3200134763	2018年10月24日	2023年10月16日

取扱物資	関連法規等	遵守事項の確認	遵守状況の評価	届出要否等
廃棄物	廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬業許可	水銀使用製品産廃含む	鳥取県許可令和4年3月28日更新許可
		産業廃棄物収集運搬業許可	島根県許可有効期限 2023/10/16 (水銀使用製品産廃含む)	対応済み
		マニフェストの管理	A表からE表の保管、照会確認 5年間保存	対応済み 保存済み
		収集運搬車の許可NO表示	運搬車9台許可シール貼付	対応済み
		委託契約書	全て	対応済み
		産業廃棄物処理業及び特別管理産業廃棄物処理業の実績報告及び交付状況報告書	毎年6月30日迄に前年度実績の報告	令和4年6月30日提出
解体工事に伴う粉塵	大気汚染防止法	石綿粉じん排出等作業実施届出書	石綿粉じん排出作業実施報告書	対応済み
		石綿含有材料等処理予定量届出書		対応済み
		石綿含有材料等処理状況報告書	石綿含有材料処理終了報告	対応済み
エコ商品	グリーン購入法	事務所用	事務用品、電気器具、消耗品等	対応済み
		建設業用	工具、器具、備品等	対応済み
建設廃材	建設リサイクル法	委託契約書	(土木工事)	該当なし
		マニフェスト	500万円以上 (解体工事)80㎡以上	
廃自動車	自動車リサイクル法	・フロン類回収 ・エアバッグ類回収	解体業者へ依頼	対応済み
アセチレンガス使用	消防法8の2	圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始届	アセチレン40Kg以上	対応済み
浄化槽の点検	浄化槽法第11条	小型合併処理浄化槽保守点検記録票	浄化槽法第11条検査結果書	2021年12月23日検査済み
オゾン層破壊物質	フロン排出抑制法(法19条)	業務用エアコン機器の定期点検フロン類漏えい量等の報告等 p	・業務用エアコン機器、簡易点検、3ヶ月に1回、目視確認	家庭用エアコンにつき該当なし
			業務用エアコン(7.5kw~50kw)、定期点検、3年に1回	

環境関連法規等を取りまとめその遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありません。また、関係当局からの違反等の指摘及び訴訟等は過去3年間ありません。

7. 2021年度使用車両及び廃車の走行距離及び費用の前年対比表

車両番号	形状	2018年度走行距離数 (単位 km)	2019年度走行距離数 (単位 km)	2020年度走行距離数 (単位 km)	2021年度走行距離数 (単位 km)	2018年度修理等費用	2019年度修理等費用	2020年度修理等費用	2021年度修理等費用
鳥取 100 さ 4605	3.5 t キャブオーバ	12,400	11,600	11,584	6,386	476,573	133,680	337,894	140,000
鳥取 100 さ 3520	3 t キャブオーバ	31,800	16,000	13,902	2,069	279,440	311,565	559,138	4,514
鳥取 100 さ 6285	3 t キャブオーバ	13,200	13,600	12,000	8,532	158,343	308,286	115,000	481,716
鳥取 100 さ 6373	2 t キャブオーバ	16,200	16,300	16,300	10,572	177,710	110,000	362,628	387,450
鳥取 130 す 18	2 t キャブオーバ	13,100	15,300	12,300	10,353	241,710	150,000	348,602	279,882
鳥取 400 す 9858	2 t キャブオーバ	12,100	13,900	8,300	3,738	169,912	297,038	170,000	159,773
鳥取 100 さ 7582	3 t キャブオーバ	16,700	18,000	12,700	10,841	156,163	110,000	163,440	176,504
鳥取 11 せ 8858	3.2 キャブオーバ	5,500	3,900	2,900	1,501	185,540	84,100	260,000	200,000
鳥取 400 す 7652	2 t ダンプ	12,700	10,800	8,500	9,600	201,827	410,954	292,997	164,629
鳥取 400 さ 315	2 t ダンプ	9,300	10,300	7,000	10,300	283,672	208,272	160,000	230,000
鳥取 400 す 9103	3 t ダンプ	14,200	14,800	13,100	14,900	354,466	131,050	228,125	627,206
鳥取 400 さ 8940	2 t キャブオーバ		28,800	12,600	8,462		223,249	88,000	160,000
鳥取 400 せ 4447	3 t 脱着装置付きコンテナ専用車	12,100	13,900	13,000	15,700	169,912	297,038	120,390	182,869
鳥取 100 す 90	2 t キャブオーバ			20,038	15,531			9,460	160,000
鳥取 100 す 91	2 t キャブオーバ			19,690	16,120			9,460	160,000
鳥取 100 す 169	2 t キャブオーバ			35,503	28,566			21,318	125,000
鳥取 100 す 540	2 t キャブオーバ			3,261	13,993				
鳥取 100 す 596	3 t キャブオーバ			744	10,179				
鳥取 100 す 597	3 t キャブオーバ			573	11,778				
鳥取 11 せ 2117	3 t クレーンキャブオーバー	2,000				221,640	130,000		
鳥取 11 せ 3165	2.75 クレーンキャブオーバ	2,400				233,640	140,000		
鳥取 400 す 5016	2 t キャブオーバ	1,400	700			166,740	100,000		
鳥取 100 さ 6112	3 t キャブオーバ	26,600				194,749	321,332		
鳥取 100 さ 6408	3.5 t キャブオーバ	9,600	12,200			213,060	168,630		
鳥取 400 す 7794	2 t キャブオーバ	15,500				275,740	132,531		
鳥取 100 さ 6895	2 t キャブオーバ	14,500	13,500			182,388	100,000		
鳥取 41 あ 6726	0.35 t キャブオーバ	12,900				65,744			
合計		254,200	213,600	223,995	209,121	4,408,969	3,867,725	3,246,452	3,639,543

鳥取 100 さ 3520 令和3年6月17日廃車。

8. 全体評価と代表者の見直し指示

1) 全体評価（環境管理責任者）

① 活動計画

車両の管理、エコ21への意識を毎日もつこと。

② 環境目標の達成状況

- ・CO₂：運行コースの見直し、車両整備点検を励行すること。
- ・産業廃棄物：産業廃棄物収入の増加により変動があります。
- ・廃棄物(自社)：可燃物(紙を除く)以外はすべてリサイクル品として活用した。
- ・排水量：生活用水につき削減なしとする。
- ・是正及び予防措置

環境方針は各自に環境方針（名刺版）を携行させる。又事務所にホワイトボードを設置して、作業当日の責任の所在を明らかにし、責任ある作業を行う。「環境活動レポート」を掲示している。

③ 法規制及び緊急事態手順書

廃棄物処理法及び大気汚染防止法(石綿飛散対策)、建設リサイクル法、グリーン購入法、消防法8の2、を閲覧させ厳守させる。

アスベスト緊急事態対応手順書、車両事故対応手順書、火災による消火訓練を周知徹底して緊急時に対応できるようにする。

④ 環境に対する苦情等対応手順書

苦情は一人で抱え込まずに、組織で対応することが重要であり、全ての職員に周知徹底する

- ⑤ 毎月、社員及び協力会社による全体会議を行い作業員及び作業工程につき問題点を指摘して効率化のために見直しを行う。

- ⑥ 太陽光発電の設置で、売電が45千円。

- ⑦ 次年度より、仮設トイレ・建設資材リース部門の活動実績を環境経営方針に従い実施する。

仮設トイレのリース販売実績は2020年出庫回数は294件、売上額5,871千円

2021年は317件、売上額6,327千円

2) 代表者の見直し指示

1 環境経営方針

仮設トイレ、仮囲い、安全ボックス、敷シート、足場材等のリース部門をEA21の環境経営方針に従い取りまとめを行う。リース材の、管理、運営、実績等の把握を行い、改善点を指示する。

2 環境経営目標、環境経営計画

2020年度走行距離、223,995キロ、2021年度走行距離209,121キロ 作業距離の効率効率化が計られた。2022年5月下旬、ベトナム人3名が就業することが決定した。この技能実習生への指導を、円滑に行うため管理者を配置して、解りやすい作業手順、安心な生活環境をサポートする。

3 実施体制の変更の有無

仮設トイレ・建設資材のリース部門の管理体制等の実施

技能実習生への教育等保護の観点から責任の所在を明らかにすること。